

## 港区教育大綱（素案）に寄せられた意見について

### 1 意見募集（パブリックコメント）の概要

	件数 <sup>※1</sup>
(1) 意見募集（インターネット、持参等）により寄せられた意見 募集期間：令和6年11月1日～12月5日 人数：64人（うちインターネット62人、持参1人、メール1人）	104件
(2) 説明会 <sup>※2</sup> での意見 ①素案説明会 開催日：令和6年11月10日 午前10時～11時 本庁舎9階 911会議室 人数：11人（参集：3人、オンライン参加：8人） 素案説明会アーカイブ動画の視聴回数：689回 ②関係する団体への説明会 <sup>※3</sup> 実施期間：令和6年11月7日～11月29日 説明団体数：11団体、参加者数：231人、資料による周知人数：210人	5件
計	109件

※1 件数は、複数の内容を含んだ区民意見を分割した後の件数です。

※2 港区教育大綱（素案）及び港区教育ビジョン（素案）は、合同で説明会を実施しました。

※3 関係する団体への説明会日程

日にち	団体名	人数	日にち	団体名	人数
7日	港区スポーツ運営協議会	7人	18日	港区民生委員・児童委員協議会	14人
11日	港区私立保育園長会	50人	20日	港区スポーツ推進委員協議会	11人
12日	港区立保育園長会	30人	21日	港区立中学校PTA連合会	8人
14日	港区立小学校PTA連合会	19人	28日	港区私立幼稚園PTA連合会	42人
15日	港区保護司会	15人	29日	港区心身障害児・者団体連合会	13人
15日	港区青少年委員会	22人			

港区立幼稚園PTA連合会は開催中止となったため資料送付のみ行いました。

## 2 意見への対応状況

対応状況		件数
1	意見を反映し、大綱素案を修正したもの	16件
2	大綱素案の記載の中で趣旨を反映しているもの	34件
3	大綱素案では記述していないが、既存事業等*で対応しているもの	23件
4	意見の内容が対応できないもの	0件
5	区政に対する要望等として受けたもの	36件
計		109件

\*区長部局及び教育委員会で対応している既存事業等

# 港区教育大綱（素案）に寄せられた意見

**【対応状況欄の凡例】**  
 1 意見を反映し、大綱素案を修正したものの 2 大綱素案の記載の中で趣旨を反映しているもの  
 3 大綱素案では記述していないが、既存事業等に対応しているもの  
 4 意見の内容が対応できないもの 5 区政に対する要望等として受けたもの

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
1	インターネット	日本人が日本国に誇りを持てるような教育が必要である。戦勝国側の歴史観の押し付けを止め、日本の歴史や国柄を学んだ上で、現在起こっている世界情勢、とりわけグローバリズムの問題を考えられる人を育成すべき。	ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記するとともに、世界だけでなく、日本の文化についての理解を深め、豊かな心を育ててまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
2	インターネット	占領政策として行われた教育改悪。事実を隠蔽して押し付けられた歪められた歴史教育を止めるべき。学校教育とメディアによる子どもへの洗脳を止めるべき。	教育委員会と連携し、自分の暮らす国について理解を深め、豊かな心を育てる教育を推進してまいります。	5	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
3	インターネット	社会に出れば競争もあり、能力が高い方もいればそうでない方もいる。勝ち続けることだけを指す方もいるだろう。負け続ける方もいるだろう。要領よく行く方もいるだろう。そんな中で、生きる指針となる良心を育む言葉、苦境にある時に人生に進むべき方向を示す言葉があることはきっと人々を救うことにつながる。日本古来の徳目に加える形で、子ども個人を尊重するがとより良いと思う。	一人ひとり違った個性を持つ中で、自分の能力や可能性を信じられるような環境をつくっていくことが大切です。大綱素案では、子どもたちなどに向けて「区長から皆さんへのメッセージ」という形で、5つの視点に沿ったメッセージを記載しております。このメッセージが広く伝わり、皆さんの力になれるよう、区政を推進してまいります。	2	区長から皆さんへのメッセージ
4	インターネット	最先端の技術を活用しながら、いろいろなことをいろいろな方法で学べるように、という記述があるが、具体的にはどういうことなのかよく分からない。最先端の技術というのは例えば何を意味するのか。タブレットが最先端の技術とは思えない。	現在、教育委員会において、GIGAスクール構想の実現に向け、オンライン学習の実施やデジタル教科書の活用を推進するなど、デジタル技術を活用した教育に取り組んでおりますが、技術の進歩は目覚ましく、今後も私たちの暮らしを豊かにする新しい技術が次々と出てくるのが予想されます。今ある最新の技術に加えて、今後出てくる新しい技術も含め、それらを上手に使いこなし、自分の成長につなげられる支援をしていきます。	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
5	インターネット	日本の文化を重視する視点が読み取れない。多様性ばかりが強調されすぎているのではないか。和の文化として、茶道、華道、和装、書道、日本画、水墨画、和食、剣道などの武道を教育大綱に明確に示してほしい。	世界だけでなく、まずは自分たちが暮らす国や地域の文化について理解を深めることも大切です。ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記するとともに、地域の様々な人や施設などの貴重な資源を生かしながら多種多様な文化への理解を深めるとともに、多岐にわたる文化芸術の活動を支援してまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
6	インターネット	区立幼稚園の保育内容や教員には大変満足しているが、保護者のPTAの負担を減らしてほしい。	経済的な支援だけでなく、全ての子育て家庭の教育にかかる保護者の負担軽減に関係部門と連携して取り組んでまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 今後も各園や各学校のPTAとの情報交換を密に行い、PTAの状況の把握に努め、PTA活動を支援する立場から、活動の負担軽減策をはじめ幅広い相談に対応してまいります。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
7	インターネット	港区立小学校で提供される給食の品数や量が少ないので、改善してほしい。給食の量や数を増やすなど再検討する等、満足のいく給食が提供できるなら、新たに給食費を徴収しても構わない。近隣にある私立小のように、ケータリングでも、給食室を改修し、外部委託し食堂のような形式で提供するなど、検討してほしい。	子どもたちが健やかに育ち、活動していく上で、給食は非常に大きな役割を果たします。子どもたちがよりおいしく安心して食べることのできる給食の提供に向け、教育委員会と連携し、子どもたちの健康づくりを支えていきます。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 学校給食は、港区学校給食摂取基準に基づき、子どもの成長・発達に必要な栄養量を定めております。各学校は、十分な予算のうえで、この基準に合うよう献立を作成して給食を提供しております。また、学校給食は、例えば、みんなで一緒に配膳から片付けまで協力することで協調性を養うこと等、食に関する教育の一環として実施していることから、食堂のような形式で提供することは考えておりません。 引き続き、安全・安心で美味しい学校給食を提供してまいります。	5	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
8	インターネット	具体的に何をするのか、さっぱりわからない	大綱は、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものであり、詳細な施策について策定することを求めているものではないものとされています。 大綱の策定により、区長の立場から教育行政に対する考えを示し、その理念を教育委員会とも共有することで、連携しながら、教育行政を総合的に推進していきます。 具体的な取組等につきましては、個別計画等においてお示ししてまいります。	5	その他
9	インターネット	行きたいと思える学校にしてほしい。 部活動も指導者を改善してほしい。	教育委員会はもちろん、地域で活躍する様々な方たちとも連携し、魅力ある教育環境の整備に取り組んでまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 教育委員会では、海外修学旅行の実施、全ての部活動への部活動指導員の配置、進路支援講座の実施など、区立中学校ならではの事業を推進することで、区立中学校の魅力向上に努めてまいりました。事業者と連携して部活動指導員の資質向上に取り組み、区立中学校全体の魅力ある教育環境を整備し、生徒が通いたくなる区立中学校となるよう努めてまいります。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
10	インターネット	中学選択の抽選をやめてほしい。 第二希望も希望できるようにしてほしい。	子どもたちが安心して過ごせる、魅力ある教育環境の整備に取り組んでまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 区立中学校への入学に当たっては、学校教育法施行令第5条第2項及び港区立学校の通学区域に関する規則第2条の規定により、居住地により指定された中学校へ就学することとなります。しかしながら、港区では、通学区域の弾力的運用を図るため、学校選択希望制を導入し、通学区域以外の区立学校を選択し、希望できるようにしております。 原則は、指定している学校への就学となるため、指定学区域内の希望者が多い場合には、受け入れる学校の教室数に限界があることから、選択希望をされた方を対象として抽選を実施しております。なお、第二希望を取ることはしておりませんが、抽選の対象となった方に対しては、繰上げ待ちの期間中、抽選とならなかった学校を再選択していただくことが出来るようになっております。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
11	インターネット	中学校における公私間の交流窓口を作ってほしい。部活動だけでなく、防犯安全面での情報共有、机上の学び以外の学習機会（芸術、プログラミング、高度な理学的実験など）を共有できれば、港区の教育の多様化につながると思う。	現在も教育委員会において、MINATORIZUMダンスフェスタ及び港区中学生・高校生探究型学習発表会を実施するなど、公私立学校の連携を推進しておりますが、教育委員会と連携して、区で学ぶ方たちがよりつながれるような支援を行ってまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 教育委員会では、区内私立学校との連携を図るため、各学校との継続的な関係性の構築に取り組んでいます。今後も、公私立の区別なく、港区に住み、学ぶ子どもたちに対して学びや交流の機会を提供できるよう取り組めます。	3	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
12	インターネット	一つのクラスに、発達障害や障害を持った子が集まりすぎており、それ以外の子どもがそのクラスに入ると勉強できない。障害者や発達障害がある子と同じ学校でもいいが、クラスは分けなくてはならない。	<p>教育委員会と連携し、多様な支援ニーズを有する子どもたちを含め、全ての子どもたちが尊重され、のびのびと健やかに学べる環境を整備してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 港区では、共生社会の実現に向け、児童・生徒が共に学ぶ環境づくりに取り組むとともに障害の特性や程度、発達状況等に応じた支援を行うことにより、一人ひとりの能力や特性を最大限伸ばしながら成長・発達していけるよう、支援体制を充実させています。 具体的には、特別支援教室において、一人ひとりの児童・生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導目標を立て、障害から生じる困難さによる「つまずき」の軽減や「学習の仕方」等を身に付けることにより、在籍学級で前向きに学校生活を送ることができるようになることを目指した指導を行っています。また、通常の学級に在籍している発達障害等、学習について特別な教育的支援が必要な児童・生徒に対し適切な教育が受けられるよう学習支援員を配置しています。引き続き、子どもたちが安心・安全に生活できるよう支援体制の充実に努めてまいります。</p>	3	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
13	インターネット	「みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします」に3つの項目があるが、1、3番目は内容が具体的（限定的）すぎるように思われる。特に、1番目の「世界の人たちとつながる機会をたくさん作り、世界で活躍できる人を育てます」については、まず、港区にいる様々な人々がつながる機会をたくさんつくるべきではないか、世界で活躍するのもよいが、港区を盛り上げて行くことも大切ではないか。 3番目の「文化芸術活動を応援し」が、前後とつながっておらず、ビジョンの内容とも整合的でないような印象を受けたので、削除するか、せめて「文化資源を生かしながら」の後ろに移動するとよいと思う。	<p>ご意見を踏まえ、「世界の人たちとつながる機会をたくさん作り、世界で活躍できる人を育てます」の冒頭に、「地域や日本はもちろん、」という文言を追加するとともに、自分の暮らすまちへの愛着の醸成や地域で活躍してくれる人材の育成（「誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します」）、地域で連携する中で地域の一員として活躍できる人材の育成（「地域で連携して支えます」）なども含め、様々な形で地域でつながりを促進してまいります。</p> <p>また、本大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」に当たるものであることや、子どもアンケート調査により文化芸術分野で活躍したいと考える子どもたちの想いも把握できたことなどから、文化芸術活動についても盛り込みました。内容が限定的であるというご意見を踏まえ、「文化芸術活動などを通して」に文言を修正しました。</p>	1	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
14	インターネット	1枚目左「心配ごとはなくすよ」について、「なくす」というのは言い過ぎであるように思う。	区長からのメッセージは、特に子どもたちに向けた分かりやすい表現で記載しております。ご意見のとおり全てを「なくす」ことは難しい面もあるかと思いますが、子どもたちが安心して学べるよう、区の姿勢として記載しております。	2	区長から皆さんへのメッセージ
15	インターネット	1枚目右「港区ならではのポテンシャルを最大限に生かしながら」について、「ポテンシャル」の意味が、少し前の「能力や可能性」と重なっているため、分かりにくくなっている。「資源」等の意味の別の言葉に置き換えるとうい。	ご意見を踏まえ、皆様に伝わりやすくなるよう、「強み」という表現に修正しました。	1	めざす姿
16	インターネット	国際学級、多様化、グローバル化などと謳っている港区の小中学校で、人がいないため宗教食の対応は致しかねる、は違うと思う。多国籍、多文化、宗教に対応してこそ国際学級、多様化、グローバル化を謳えるのではないか。中学校までの宗教食の対応の再開をお願いしたい。	<p>子どもたちが安心して学び、健やかにのびのびと過ごせる教育環境の整備に取り組んでまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 港区立小・中学校の給食において、児童・生徒に宗教的な事由で喫食できない品目がある場合は、事前にご家庭と学校の面談の上、その品目を子ども自身で除去したうえで喫食いただいております。喫食できない品目が多く、給食が喫食できないとご家庭で判断した場合は、給食の代わりに弁当を持参いただいております。 区立小・中学校の給食では、子どもたちの安全性を第一に考えて、アレルギーをお持ちの児童・生徒には除去食を提供しております。そのため、通常食及びアレルギー除去食以外の代替食を提供することは、面積や調理機器の限られた調理室においては困難です。また、ハラル対応の食材については、流通量やコスト面から恒常的に調達できないなど課題があります。 一方、弁当を持参いただいているご家庭に対しては、教育費の負担を軽減するため給食費相当額の補助金を支給するなどの対応をしております。 今後も、ご家庭の要望を丁寧に聞き取り、可能な限り負担を軽減出来るよう対応を検討してまいります。</p>	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
17	インターネット	港区立の小学校運営・教育制度においては、授業のほとんどが能力に関係なく一律学年ごとに生徒を黒板に向かって机に座らせて、先生の授業を一方的に「受ける」という旧態依然とした昭和初期の教育制度を実施している。各教科に応じてその授業の半分は、一つの正解を教え「受ける」授業ではなく、子どもたちが「体験」し「意見交換・協議」をし、「子どもたち自身で多様な考えや答えを見つける」などの海外では当たり前前の「能動的」な授業が一刻も早く実施されることを願っている。まずは、黒板ではなく、子どもたちが子どもたちに向き合う教室内の机の配置に変えてみてはどうか。	教育を通じて、自分で考え、行動する力を育み、自分の能力や可能性を信じていることができるよう、地域の様々な資源も活用しながら、子どもたちの学びや体験、チャレンジを支援してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、子どもたち一人ひとりに適した柔軟な指導を行い、学びを深める「個別最適な学び」に取り組むとともに、一人ひとりの異なる考え方にふれ、協力しながら課題解決を図る「協働的な学び」を一体的に充実させた授業を行うことができるよう、研修や学校訪問等とおして、各学校に指導しております。 引き続き、令和の時代にふさわしい、子どもたち主体の授業が展開できるよう、各学校に対して指導してまいります。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
18	インターネット	子どもを見ていると、些細なことも規則、ルールとして決められているように思える。集団生活において守るべきルールはもちろんあると思うし、それを身につけることは大切だが、少なくとも中学年くらいからはある程度自分で考えて判断することも、長い目で見れば大切なことなのではないか。大綱にあるような先進的な理念が、もっと学校や先生方に浸透して、自由度の高い指導が可能になることを期待する。また、それを実現するには保護者の側の意識も変えていかなければならない。双方の対話や協力を促進するような取り組みがあれば良いと思う。将来の港区を担う子ども達にとって本当に良いことは何なのか、学校、行政、保護者が一体となって考えていくことが重要だと考える。	大綱で掲げる理念を、教育委員会はもちろん、地域や家庭とも共有し、子どもたちが自分で考え、行動する力を育めるよう、地域全体で子どもたちの学びと成長を支えてまいります。	2	地域で連携して支えます
19	インターネット	港区教育大綱に示されていることは、理想だが、各家庭の事情、子どもへの寄り添い方は千差万別で、このような理想的な姿は難しいように思う。もう少し、スモールステップの取組がみたい。	大綱は、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものであり、詳細な施策について策定することを求めているものではないものとされています。 理念の実現に向け、具体的な取組等につきましては、教育委員会とも連携しながら、個別計画等においてお示してまいります。	5	その他
20	インターネット	マンションが次々とでき、港区では子どもが増える一方で、小学校が増えているわけではない。目が届く範囲と言うのか、まちづくりにおいても、マンション以外のものを作ることを考えてほしい。	「みんながつながり『なりたい自分』になれるまち」の実現に向けて掲げた視点を踏まえた環境整備に取り組んでまいります。	5	その他
21	インターネット	国際的授業で活躍されている人材は、あくまで正しい発音を届けるためにいるように感じる。外国の様子を伝えたり、語り合う先生となっていないことはもったいなく、先生として採用されたら、彼らに授業を考えてほしい。	様々な形で世界について理解を深めることができるよう、教育委員会と連携してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会が各学校園に配置しているネイティブ・ティーチャーは、正しい発音で授業を進めることはもとより、出身国の話を授業に取り入れ、児童・生徒が外国の伝統・文化への理解を深めることができるよう授業を行っております。 引き続き、教員とネイティブ・ティーチャーが連携して国際理解教育を行っていくよう、各学校園を指導してまいります。	3	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
22	インターネット	iPadが子どもには重すぎて毎日持ち帰りの意味が分からない。ログインするのに時間がかかり、ログインすら出来ない時もあり、問題だと思う。ランドセルも水筒も重い。ランサックの義務化、水道水を安全に飲む教育をして子ども達の通学を軽くしてあげたい。	子どもたちが安全・安心に過ごせる環境を整備してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会は、国の方針に基づき、GIGAスクール構想の実現に向け、学校だけでなく自宅などにも持ち帰ることで、児童・生徒が切れ目なく学習に取り組むことができる環境を整備しています。現在、児童・生徒がタブレット端末を持ち帰る機会が増えていることから、各学校に対して、児童・生徒の発達段階や負担を十分考慮して、教科書等を計画的に持ち帰らせるよう指導しています。今後、改めて各学校に対し、荷物の持ち帰りについて配慮するよう周知してまいります。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
23	インターネット	<p>不登校の児童生徒に対して、理解はあるものの、整備が追いついていないと感じる。</p> <p>新設される学びの多様化学校同様、各区立小中学校でも、体調面や精神面で一時的、長期的に通常教室に通えない子どもに、きちんと教員から全課程の教育と行事体験を受けられる環境の整備を進めてもらいたい。</p> <p>整った環境を用意してもらい、その中で一人一人が状況に合わせて、やるorやらないを選択できるようになったら良いと思うが、今はまだそこまでは至らず、できないから仕方ないと、諦めなければいけないことが多い。</p>	<p>全ての子どもたちが尊重され、子どもも保護者も含め、みんなが安心して学びを受けられ、自分の能力や可能性を信じられるような環境づくりを、教育委員会と連携して推進してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 現在、区内のモデル校4校で校内別室指導支援員が別室での学習に付き添い、担任や専科教員から提示された課題や作品づくりに取り組むとともに、ICT等で共有されている友達の作品を見ながら学習に取り組むなど、不登校の児童・生徒の実態に合わせた学習を実施しています。教育委員会は、iPadを港区に在籍する児童・生徒一人ひとりに貸与しており、校内別室の指導においても活用するよう働きかけてまいります。 また、令和7年4月に開校予定の学びの多様化学校では、通常の学校と同様に教育課程を作成し、学習や行事を受けられるよう準備を進めております。</p>	2	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
24	インターネット	<p>日本の良くなかった面も全て含めて「戦争」という独立した授業を8月15日に受けさせて、若い子達が何を正義と考えるか、答えのない問いを考える時間を作ってほしい。</p>	<p>昭和60年8月15日の「港区平和都市宣言」の下、区は様々な平和事業を実施しています。若い世代をはじめ、幅広い世代の区民が、平和事業への参加を通して、戦争の悲惨さや平和の尊さについて、それぞれ考える機会を創出してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 各学校では、学習指導要領に則り、多面的・多角的に我が国の国際関係や歴史について考える授業を展開しております。 8月15日は、夏季休業中にあたるため、授業の実施は考えておりませんが、引き続き、平和教育を充実させるよう、各学校に対して指導してまいります。</p>	3	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
25	インターネット	<p>親の負担軽減のため、小学校での算数セットの個人持ちを廃止してほしい。 区からのプレゼントとのことだが、名前付けが非常に大変で、全くありがたくない。</p>	<p>経済的な支援だけでなく、全ての子育て家庭の教育にかかる保護者の負担軽減について、関係部門と連携して取り組んでまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 小学校低学年では、算数の授業において、言葉や文字で説明するよりも実際に見て触って学ぶ方が理解しやすいこと、児童一人ひとりが授業に主体的に参加できるようにすることなどの観点から、教育委員会では、入学祝い品として算数セットを配布しております。一方、小学校長会において使用頻度が低い教材の見直しを行い算数セットを小型化しています。引き続き、児童にとってより良い教育環境の整備について取り組んでまいります。</p>	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
26	インターネット	<p>タブレット使用は、物事のよし悪しが判断出来ない年齢の子どもの生活にかなりの影響を及ぼすので、放課後の使用時間や夜9時までで終了など、港区配付のタブレットの制限をすぐに変更してほしい。</p>	<p>Dxを進める中でも、その影響や課題、効果性などについて十分に吟味しながら、子どもたちの成長につなげられるよう、教育委員会と連携してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 教育委員会では、「30分に1回タブレットから目をはなす、画面に近づきすぎない」など、健康被害防止を示した「MINATO×タブレットルール」を各学校共通のルールとして指導するとともに、夜10時から午前5時までは、使用できない設定としております。 また、全ての区立小・中学校で、情報モラル及び健康被害防止について、児童・生徒、保護者を対象とした講演会を実施しております。 今後、教育委員会では、タブレット端末の使い方、情報モラルに関する指導を充実させるよう各学校にあらためて周知し、児童・生徒が適切にタブレット端末を活用できるようにしてまいります。</p>	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
27	インターネット	土曜授業日について、運動会などのイベント以外は、授業時間を午前中だけにしてほしい。 以前は、土曜授業日については、運動会や学芸会などのイベント以外は、4時間目までで下校できたので、土曜日午後の習い事への欠席は少なくとも済んだが、今はイベントでもない土曜日に午後の授業が入ったりするので、せっかくの土曜日午後の習い事の欠席がかなり増えてしまった。 振替などできない習い事がほとんどなので、本人も頑張れず残念であるし、月謝代だけ無駄に取られていて親の負担もかかる。	教育委員会と連携しながら、教育にかかる保護者の負担軽減や、子どもが安心して学べる環境の整備など、子どもも保護者も安心できる環境づくりを支えてまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 土曜授業日については、開かれた学校づくり、学習指導要領改訂に伴う授業時数の増加への対応、子どもたちのゆとりある学校生活の確保等を目的として、各学校では年間5回以上10回以下の範囲で設定しています。 各学校の状況は、教育委員会が把握しておりますが、今回のようなご意見を踏まえ、保護者や地域の方々からの理解を得ながら計画を作るよう各学校を指導していきます。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
28	インターネット	今年度から始まった、災害対策としてのオンライン授業の練習は、共働き世帯のことを考えて土曜日限定にしてほしい。また、練習日も3回は多すぎる。 仕事しながらのフォローや親への負担を考えてほしい。平日に実施されると、給食を食べられないし、学童にも行けず、影響が大きすぎる。	教育委員会と連携しながら、教育にかかる保護者の負担軽減や、子どもが安心して学べる環境の整備など、子どもも保護者も安心できる環境づくりを支えてまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 オンライン授業については、校長の経営方針のもと実施しています。 各学校の状況は、教育委員会が把握しておりますが、今回のようなご意見を踏まえ、保護者や地域の方々からの理解を得ながら計画を作るよう各学校を指導していきます。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
29	インターネット	誰一人取り残さない、障がいのある子どもへの配慮もうたわれているが、肢体不自由の重い子どもは他区の特別支援学校へ通うケースが大半である。車椅子で、バスで片道30分以上の道を毎日揺られて通学する負担は非常に大きい。何かあれば親は送迎に呼び出されるが、そもそも災害時に駆けつけることすら難しい距離である。港区内に肢体不自由児の特別支援学校（分室等）を設置してほしい。	多様な支援ニーズを有する子どもたちが皆のびのびと育つことができるよう、様々な形での支援を行ってまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 特別支援学校の設置に関しては、都の計画に基づき設置をしております。 いただいた御意見は東京都に伝えてまいります。	5	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
30	インターネット	感受性豊かな時期に、音楽、書道、ダンスなど特にアートの分野で、プロに、本物に、様々なジャンルに、触れる機会を増やしていきたい。言葉や知識を使う教育だけでなく、五感を使う教育の充実で、答えが一つではない世界を知ることが、豊かな考え方や思いやりにもつながると考える。	教育委員会とも連携しながら、区内にある様々な施設や、地域で活躍する区民や企業など、区の強みである多様な資源を生かしながら、豊かな心を育成し、一人ひとりの才能を引き出し、伸ばせるような取組を充実してまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 現在、子どもたちが専門家による演奏をサントリーホールで鑑賞する音楽鑑賞教室、プロのダンサーを審査員に招いてのMINATOリズムダンスフェスタ等を実施しております。今後も、子どもたちが本物に触れ、体験できる機会を大切にしております。	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
31	インターネット	中高生のカリキュラムに保育所体験を必須にしてほしい。子どもってこんなに小さい、イヤイヤする、危ない、だけど可愛くて尊いのだと体験から知って学んでほしい。その経験から大人になった時、妊娠出産だけではなく子育て中の家族への社会の目が温かいものへと変わるといい。	子どもたちが様々なことを学び、体験できるよう、子ども関係部門と教育委員会、地域における連携を更に推進していくとともに、地域全体で子どもの健やかな育ちを支えてまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 現在、各中学校では、家庭科の「幼児の生活と家族」の学習で幼稚園や保育所へ行く体験活動を行っております。幼児とのふれあい活動を通して、幼児との関わり方に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、それを支える家族の役割について理解を深めております。	3	地域で連携して支えます



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
32	インターネット	小学校の国際的授業に関して、港区という特性もあり、英語の言語能力にはネイティブ並の子からabcもわからない児童まで差があり、同一の授業ではどのレベルの子も国際理解の興味を覚えていないように思う。まずは、レベルを分けた授業、また港区内で統一した授業内容があっても良いと思う。授業内容に関しては、先生や友達以外のネイティブに準ずる人と話すなどの機会があっても良いと思う。また国際理解とは、海外の文化を知ることでもあると思うので、調べる学習などでそういったことの違いを行うことも有効かと思う。	海外の文化を知るという点では、区にある多くの大使館との連携など区の様々な強みも生かしながら推進してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、国際科・英語科国際担当教諭を対象に、定期的に研修会を実施し、各校の授業の様子やよい実践を共有し、指導の質の向上を図っております。 また、一定の教育内容が担保されるよう、区独自に国際科の教科書を作成しております。 さらに、普段の授業だけでなく、大学留学生との交流活動をととして異文化理解を深めたり、外国の伝統・文化を調べたりする学習にも取り組んでおります。	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
33	インターネット	教育のニーズに応じた支援について、子ども達自身が、今学んでいることが、実社会と結びつくというのはとても重要なことと考える。現在も出前講座などを実施してくれているが、一方的な講義という形だけでなく、企業の方と共に商品開発をしてみることや社会の変化と一緒に作る(例えば商店街のポスターを作ってみるなど)などがあつたらより良いと思う。	地域で活躍する区民や多くの企業、大学、大使館などとも連携し、子どもたちが様々なことを学び、体験できるよう支援してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 子どもたちが実社会や実生活の中から問いを見つけ、学習の必然性に配慮しつつ、地域や企業等の協力を得ながら、課題解決する学びが実践できるよう各学校を指導してまいります。	2	地域で連携して支えます
34	インターネット	スポーツ環境の整備について、スポーツは生涯行うことができ、人生を豊かにしてくれるため非常に重要と思うが、幼稚園や小学生に関しては、スポーツまでいかずとも、まずは運動機会を増やすことが重要であると思う。港区という環境柄、走り回り運動出来る場所は非常に希少であり、また近年の温暖化に伴い、夏場は屋外での活動も難しい。このため、小学校の先生方の負担にならないよう、外部の方を雇用し、授業前の朝の時間に、校庭ないし体育館を開放し、児童が運動出来る機会の確保を行ってほしい。 さらに、純粋にスポーツ環境整備については、温暖化に伴い夏場かつ昼間の屋外活動は過酷さを増しており、夜間でも活動できるよう、各学校の照明整備もあっても良いと思う。	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できるよう、運動やスポーツを楽しめる環境の整備をはじめとして、教育委員会と連携しながら、幼少期からの健康づくりを支えてまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 各幼稚園、小学校では、体育の授業だけではなく朝の時間や休み時間を活用し、体育館や校庭など子どもたちが思う存分体を動かす場所を開放しております。 また、現在、学校施設においては、夜間でもスポーツを行うことができるよう、一部の学校で照明設備を設置し、校庭開放しております。 引き続き、近隣住民等にも配慮しながら、夜間開放の充実に努め、子どもたちをはじめ区民の運動機会創出に取り組んでまいります。	2	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
35	インターネット	探求の学習を大胆に取ってもらいたい。これからの時代、生きた知識の重要性は非常に高いと思う。 さらに、授業に関して、先生が黒板の前で教えるスタイルだけが授業ではないと思う。毎回でないにしても、教え方が上手な先生の動画などを見て学ぶというスタイルも取り入れても良いと思う。その後、分かった子が分からない子へ教える、先生がさらに理解出来ていない子へ教える、ある程度理解している子は一人で問題集に取り組むなど、それぞれの子にあった学びの機会を得ることができるのではと思う。	自分で考え、行動する力を育み、自分の能力や可能性を信じられるような環境づくりを、教育委員会と連携して進めてまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、子どもたち一人ひとりに適した柔軟な指導を行い、学びを深める「個別最適な学び」に取り組むとともに、一人ひとりの異なる考え方にふれ、協力しながら課題解決を図る「協働的な学び」を一体的に充実させた授業を行うことができるよう、研修や学校訪問等をととして、各学校に指導しております。 引き続き、令和の時代にふさわしい、子どもたち主体の授業が展開できるよう、各学校に対して指導してまいります。	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
36	インターネット	グローバル、多様化は欧米で失敗したものである。 何故外国で失敗したものを推進するのか、誰もが納得する説明が必要である。	地域とのつながりを大切にしながら、世界のこととともに、自分の暮らす国や地域への理解を深め、自分で考え、行動する力を育むことが大切と考えます。 教育委員会とも連携し、より皆さんが幸せを感じられる区政を進めてまいります。	5	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
37	インターネット	各国には各国の事情があり、当然日本においても同様であるのに、それらを無視して多様性を重視したところで何の意見もない人間としか見られない。自分の国のことすら知らずに何を知っているのか。自分の国を愛することすらできずに他国を愛することなど不可能である。「自分の国を愛し、ダメなところは認め改善して誇りを持つ。」この上においてのみ本来のグローバルや多様性は成り立つ。	世界を知り、世界とつながる上で、まずは自分の暮らす国やまちについての理解を深める必要があります。日本の文化についての理解を深め、豊かな心を育てるとともに、自分の暮らす地域への愛着を醸成してまいります。	2	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
38	インターネット	多様性とかの前に、愛国心や国歌について教えるべき。	自分たちの暮らす国や地域の文化への理解を深め、郷土愛を育めるよう、教育委員会と連携してまいります。	2	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
39	インターネット	子どもの教育については、地域の文化と歴史に根ざしたものであった方がよい。古来からある考え方を大人が子どもに伝えることこそが教育の原点ではないかと思う。古来からの考え方から逸脱しない範囲で様々な考え方を認めることが「多様性」だと思う。	ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記し、郷土愛を醸成するとともに、自分たちの暮らす国やまちの文化への理解を深め、豊かな心を育めるよう、教育委員会と連携してまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
40	インターネット	グローバルや多様性は、まず他国の人が日本の文化や伝統などを理解尊重して、ここで共に活動する努力を示すことで日本人が受け入れられることだと思う。他国の文化を多様性やグローバルなどと言って一方的に日本人に求めるのは違うと思うし、ましてや子どもにはしっかりと日本人として文化や誇り、自信をもった人格形成のほうが先だと思う。	ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記しました。自分たちの暮らす国や地域の文化への理解を深め、地域に愛と誇りを持てるよう、教育委員会と連携してまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
41	インターネット	愛国心を育み日本人としての誇りを持てるような教育を望む。また、社会保障制度や選挙に行き投票することの大切さを教えてほしい。	自分たちの暮らす国や地域の文化への理解を深め、地域に愛と誇りを持てるよう、教育委員会と連携してまいります。また、関係機関等と連携し、様々なことを学べるよう支援してまいります。	2	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
42	インターネット	グローバル化・価値観の多様化に触れているのは良いが、地域の人たちが歴史を通じて育んできた文化と両立させることの大切さを明記すべき。グローバル化・多様性をただひたすら受け入れるだけでは、文化の基盤を失ってしまう、自分達が誰なのか分からない人になってしまう。日本の地域社会が培ってきた文化の豊かさを理解し、尊重する心が欠かせない。伝統と新しいことへのチャレンジは二律背反ではなく、車の両輪である。	ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記しました。自分たちの暮らす国やまちの文化への理解を深め、豊かな心を育むとともに、歴史的価値があるものを守りながら、郷土愛を育めるよう、教育委員会と連携してまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
43	インターネット	愛国心を育まないとは何か。グローバリズムなど周回遅れである。	世界のこととともに、自分たちの暮らす国や地域の文化への理解を深め、地域に愛と誇りを持てるよう、教育委員会と連携してまいります。	2	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
44	インターネット	高校大学と公立校を目指していくとなると、中学校での内申点が非常に重要になるが、区立校の中での統一された基準がないのか、非常に不公平感がある。一生懸命努力して定期試験で高得点をとってもそれが評価されずに内申点が低いと、学習の意欲そのものを損ねることになりかねない。純粋に学力的にどの程度の位置なのか、せめて定期テストの校内順位だけでも公開してほしい。ブラックボックスの中で評価が決まっている、それが将来の進路に影響する、そのような分かりにくい評価であると思う。	教育委員会と連携して、それぞれが自分の能力や可能性を信じられるような環境づくりを進めてまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。 【教育委員会の考え方】 各中学校では、学校が定めた評価基準に基づき、学習評価を実施しております。評価・評定については、到達度による絶対評価で実施しております。校内順位については、学習意欲が低下する生徒が出てしまうことや、絶対評価で評価・評定をつけているため順位は重要でないことなどの理由から公表しておりません。引き続き、教育委員会は各中学校に対して、評価・評定について年度当初の保護者会や授業開きで丁寧に説明するとともに、生徒・保護者にとって分かりやすい評価基準を設けるよう指導してまいります。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
45	インターネット	「多様性」を強要することがすでに多様性を認めていないことになるのではないか。自国の伝統や歴史、文化を学び、それを踏まえて様々な国の人達に対して自国の魅力を自分達の言葉で伝えられるようになることが、余程大事かと思う。他の国の歴史や文化、宗教などを学ぶことがグローバルで多様性を学ぶことと思われがちだが、自分の国の歴史や文化について学ぶことこそ、グローバルや多様性に適う人になる第一歩になると思う。	ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記しました。自分たちの暮らす国や地域の文化への理解を深め、地域に愛と誇りを持てるよう、教育委員会と連携してまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
46	インターネット	不登校の子どもが増える中、例えばオンラインで授業を受けられるようにしてほしい。	全ての子どもが大切にされ、みんなが安心できる教育環境を、教育委員会と連携して整備してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、不登校傾向の児童・生徒の通学や生活状況に応じてオンライン授業を実施できるよう整備しております。オンライン授業については、児童・生徒の状況やオンライン授業できる教科などを見極め、校長判断のもと実施しています。引き続き、児童・生徒の思いに寄り添った対応を行うよう周知してまいります。	3	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
47	インターネット	港区では国際理解教育として、英語を中心とした授業が行われていると思うが、英語を学ぶということが国際理解教育ではないと思っている。世界には多様な文化、人種が存在しているが、なぜ国際理解教育と称して英語を学ばせるか。英語を学ばせるのであれば、それは科目名は英語となるべきであるし、国際理解教育と称するのであれば真の国際理解教育をするべきである。	多くの大使館がある港区の強みも生かしながら、世界の様々なことについて理解を深め、世界の人たちとつながることができるよう、区政を推進してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 港区の国際理解教育は、英語によるコミュニケーションはもとより、日本の歴史を学び、伝統・文化に触れることをとおして、日本人としての自覚を育むことも大切にしております。大使館との交流活動も実施し、他国の文化を知る機会も設けております。引き続き、区独自の国際理解教育の一層の推進を図ってまいります。	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
48	インターネット	これからの日本を背負っていく子どもたちに、今までの国の歴史、他国からのデマや間違った歴史教育ではなく、国を愛する教育、道徳心、日本人としての誇りを持たせる教育をしていかなければならない。多様化やグローバル化の前に日本という国をしっかり教えていくべきである。	世界を知り、世界とつながる上で、まずは自分の暮らす国やまちについての理解を深める必要があります。 ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記し、自分の暮らすまちを愛する気持ちを醸成していくとともに、日本と世界の文化についての理解を深め、豊かな心を育てることについて、教育委員会と連携してまいります。 教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 各学校では、学習指導要領に則り、多面的・多角的に我が国の国際関係や歴史について考える授業を展開しております。引き続き、教育委員会では、各学校に対して、学習指導要領に即した授業を実施するよう、指導してまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
49	インターネット	現代的な多様化やグローバルな視点に加え、「日本で育った者としての誇り」や「郷土愛」といった視点もあわせて取り入れることにより、子どもたちが自分の背景や周囲の文化を大切にできる基盤が強まるのではないかと。 港区には多くの外国人のお子さんがあるが、彼らもまた日本で生活し、日本の学校で学び、地域社会に属しており、日本の文化や歴史、地域の伝統について学ぶことは、外国人の子どもたちにとっても重要な学びとなるはずである。自分が生活する土地や国について理解し、尊重することは、多様な価値観を持つ他者と協力し、共に成長する力を養う上で欠かせない要素である。 すべての子どもたちが、自身の生活する地域や文化に誇りや愛着を持てるよう、港区の教育大綱においても、地域や日本の文化を尊重する姿勢をあわせて示してほしい。	世界を知り、世界とつながる上で、まずは自分の暮らす国やまちについての理解を深める必要があります。 ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記し、郷土愛を醸成していくとともに、自分たちの暮らす国や地域の文化についての理解を深め、豊かな心を育ててまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
50	インターネット	私は結局「なりたい自分」を見つけられなかった。「教育を通してなりたい自分を見つける」ようだが、どのような教育なのか。読み・書き・そろばんを偏重する教育では、マシンは育てられても考えて行動する人間を形成するのは難しいと考える。また、受験戦争を勝ち抜くために幼い頃から受験塾や個別指導を重宝する現代教育を考え直せないものかと思慮している。	港区ならではの様々な強みを生かしながら、子どもたちが様々なことを様々な方法で学び、体験できるよう支援するとともに、生涯にわたって学び続ける人を支え、一人ひとりが自分を大切にしながら、自分で考え、行動する力を育み、自分の能力や可能性を信じられるような環境を、教育委員会と連携してつくり上げてまいります。	5	めざす姿
51	メール	港区では、既に小学校に入学した段階で、高めの英語力を持つ子ども達がたくさんいる。算数は習熟度別の授業も取り入れられているが、早急に、小学校での習熟度別の英語の授業の実施をお願いしたい。	教育委員会と連携し、一人ひとりの持つ個性を尊重し、才能を引き出し、可能性を最大限に伸ばす学びの環境を整備してまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、一人ひとりの個性を生かした学習を進めております。今年度より、英語教材のアプリを活用し、児童が自分のペースで学習ができる環境を配備しております。児童一人一人の実態に応じた指導ができるよう、さらに環境を整えてまいります。	3	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
52	メール	日本では、ギフテッドへの教育は遅れており、一律の教育が行われ、才能ある子ども達の才能を伸ばせていないのが現状だと思う。能力ある子ども達の才能を伸ばすことは、国力を高めることにも、直結すると思う。港区でも、沢山のギフテッドの子ども達、才能溢れる子ども達がいる。その子ども達の才能を最大限に伸ばして、将来の日本を牽引する人材を育成してもらいたい。	教育委員会と連携し、一人ひとりの持つ個性を尊重し、才能を引き出し、可能性を最大限に伸ばす学びの環境を整備してまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、国立大学法人東京大学先端科学技術研究センターと連携・協力し、「LEARN IN MINATO CITY TOKYO」を実施しております。本プロジェクトでは、子どもたちの自立や社会参加を一層促進するとともに、子どもたちの興味・関心を高めることを目的としています。今年度は、企業と協力したプログラム、プロのピアニストと協力したプログラムを実施しました。引き続き、子どもたちの才能を最大限に伸ばしていけるような魅力的なプログラムの開発に努めます。	3	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
53	インターネット	お互いに多様性を認め、誰一人取り残されない学びの保障を実現するために、まずは不登校児がフリースクールに通うことを選択しやすいよう積極的に支援することが急務であると思う。経済格差によって、子どもが受けられる教育環境に不平等が生じてはならない。	多様な支援ニーズを有する子どもたちが、皆のびのびと育つことができるよう支えるとともに、様々な教育の在り方を尊重していくことが求められています。教育委員会と連携し、全ての子どもたちが大切にされ、ありのままのびのびと生きていけるよう、誰一人取り残さない学びの実現を推進してまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、各学校に対しフリースクールに通う児童・生徒の通学や生活状況を保護者や関係教員と共有し、学習状況に応じて出席と認めるよう指導しております。さらに、対象の保護者に対して東京都のフリースクール等利用者支援事業助成金の受給を勧めております。引き続き、教育委員会では、様々な場で学ぶ児童・生徒の学習の保障を積極的に進めてまいります。	2	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
54	インターネット	大使館も多く国際色豊かな街であること、多様な価値観を認め合う環境があることは港区の大きな強みである。まずは、世界から見た日本がどのような歴史をたどってきたのかを正確に認識し、そのうえで、安全保障などを含む日本の外交政策や国際情勢に関する「日本の立場」を子どもたちが正しく理解し、堂々と自信を持って、自らの言葉で表現できるようになってほしい。	世界を知り、世界とつながる上で、自分たちの暮らす国や地域について理解を深めることも大切です。日本や世界の文化について理解を深め、豊かな心を育てるとともに、ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記しました。教育委員会と連携しながら、自分の暮らすまちの理解を深め、愛着を醸成していくとともに、一人ひとりが自分で考え、行動できる力を育み、自分の能力や可能性を信じられるような環境をつくりあげてまいります。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
55	インターネット	障がい者、特性の強い者、経済的弱者、離婚家庭、国籍など過去の社会がいつの間にか作ってきた偏見や壁を超え、全ての子どもが隔たり無く平等に良質な教育を受けられ、子どもたちのなりたい大人になれる街、「港区」で教育を受けられることを誇りに思い、生き生きと子育てをしていける街であることを願う。	多様な支援ニーズを有する子どもたちも含め、全ての子どもたちが大切にされ、一人ひとりになりたいと願う自分になることができるよう、地域全体で子どもたちの健やかな育ちを支えてまいります。	2	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
56	インターネット	小中連携して、全ての不登校児に寄りそう仕組みが足りないのではないか。	<p>「お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します」の理念の実現に向け、教育委員会や地域、家庭とも連携し、全ての子どもたちが大切にされ、ありのままのびのびと育てるような環境づくりを進めてまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 港区では、小学校・中学校合わせて4校に校内別室を設け、不登校傾向にある児童・生徒の状況に応じた支援を行っています。 今後、教育委員会では、校内別室に加え、学びの多様な学校開設の準備、フリースクール等との連携強化、適応指導教室の一層の充実、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる心のケアを進め、小中連携した不登校対策を推進してまいります。</p>	2	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
57	インターネット	中学校のテストで平均点を大きく下回っている場合も補講制度がないが、テストの点に応じて放課後の補講を行うべきである。金銭的事情により塾に行けない子ども・塾での履修科目数に制限がある子どもも存在する。それらの子どもに対しての補講の非開催は「誰一人取り残さない」に矛盾していると考えます。	<p>多様な支援ニーズに対し、きめ細かに支え、子どもも保護者も安心できる環境の整備に向け、教育委員会と連携して取り組んでまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 現在、各中学校では、生徒や教員の実態に応じて放課後の学習支援や家庭用学習課題を提示するなど、学力向上に向けた支援を行っています。 また、教育委員会では、今年度から区立中学生を対象とした進路支援講座「みんなとゼミナール」を開講し、放課後の学校施設を活用した学習支援を実施しております。受講にあたっての保護者の費用負担は、原則として会場までの交通費のみとなっております。 引き続き、生徒一人ひとりが、金銭的事情によらず希望する学習支援を受けることができるよう、支援体制の拡充を検討してまいります。</p>	3	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
58	インターネット	区立中学には様々なルールがあり、それに対して子どもが疑問を呈しても「決まっているから」との返事しかもらえないことが多いようで、結果自ら考えて行動する能力が育たないのではないかと危惧している。区立中学の教師は、私立中学など新しい学びに対して変化を続けている学校に研修等参加し、自らの教育が時代に合っているか振り返ることが必要と考える。	<p>将来を予測することが困難な時代を迎える中では、自分で考え、行動する力を育てていくことが必要です。 教育委員会と連携し、自分の能力や可能性を信じられるような環境を整備してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 現在、各中学校では、生徒たちが自主的、自律的に学校生活を送ることができるよう、生徒の意見を取り入れた学校運営に取り組んでおります。 教育委員会としては、区立中学校の教員が私立中学校の様子を参観するような研修の実施は考えておりませんが、区立中学校での好事例を共有することなどをおして、生徒にとって中学校生活が一層充実するものとなるよう、各中学校と連携して取り組んでまいります。</p>	5	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
59	インターネット	港区から貸与されているタブレットの制限がほとんどかかっていないため、学習への活用時間よりもゲーム・Youtube動画等の学習以外に利用されている時間の方が格段に長いケースが多く見られる。港区の税金で用意された端末が子ども達の教育的機会につながるように、更なる対応が必要と考える。	<p>新しい技術が次々と出てくるこれからの時代においては、それらもうまく使いこなしながら自分の成長につなげていくことが求められます。 教育委員会と連携し、子どもたちが様々なことを様々な方法で学べるよう支援し、これからの時代に必要な力を育める環境を整備してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 教育委員会では、「30分に1回タブレットから目をはなす、画面に近づきすぎない」など、健康被害防止を示した「MINATO×タブレットルール」を各学校共通のルールとして指導するとともに、夜10時から午前5時までは、使用できない設定としております。また、フィルタリングソフトを導入し、子どもたちにとって有害であると考えられるサイトには接続できないようにしております。 今後、教育委員会では、タブレット端末の使い方、情報モラルに関する指導を充実させるよう各学校にあらためて周知し、児童・生徒が適切にタブレット端末を活用できるようにしてまいります。</p>	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
60	インターネット	区立保育園・こども園、小学校、中学校の底上げにより、私立の幼稚園などの人気低下して定員割れや廃止が起きることのないよう、先生の派遣やその分の授業料の補助・補助金の拡充などの施策も考慮してほしい。	<p>教育をはじめ教育に携わる方々の働き方改革を支え、負担軽減を図りながら、より質の高い教育を提供できるようにするなど、教育委員会とも連携し、教育に関わる皆さんが安心できる環境の整備を進めてまいります。</p> <p>教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 教育委員会では、長年にわたり公私立幼稚園で連携し、幼児の豊かな学びを支えてきました。引き続き、区内私立幼稚園を支援しながら、公私立幼稚園で協議を重ね幼稚園教育の質の向上に取り組みます。</p>	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
61	インターネット	現場の職員に子どもを育てる資質と能力がなければならず、区長は区立小学校の内実をよく見て、子どもの率直な意見を聞くべきである。給与アップをして人材を確保し、区立小学校にはヘルプ要員を区で用意し派遣すべきである。区立中学校の海外修学旅行の費用を人材に使うべきである。	<p>様々な形で子どもたちの意見に汲み取る姿勢を大切にしながら、教育委員会と連携し、教員に携わる人たちを支え、より質の高い教育が提供できるよう、環境の整備を支えてまいります。</p> <p>教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 現在、各学校では、教員、保護者、地域住民のみならず、児童・生徒にもアンケート調査を実施し、次年度の学校運営に生かすなど、子どもたちの意見を反映させた取組を行っております。教員の給与については都の条例に基づいて支払っているため、区独自に給与を増額することはできません。区立小学校には、低学年の少人数指導を実現するために区費講師を配置したり、今年度からエデュケーションアシスタントを配置したりするなど、人的支援を行っております。</p>	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
62	持参	・「障害」ではなく「障がい」という表記してほしい。	<p>区の障害者福祉に係る業務は法令に基づき実施しているものが多く、様々な表記を使用することで、関係者に混乱を生じさせるおそれもあること等の観点から、区としては統一して「障害」という表記を使用しております。</p> <p>本大綱においても同様に記載は統一させていただいておりますが、引き続き国における「障害」の表記の在り方に関する動向等も注視するとともに、個別に配慮する等の対応も行いながら、障害のある方にも十分に配慮した区政を推進してまいります。</p>	5	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
63	持参	・「みんなを大切にするよ」は主語がなくて分かりづらい。例えば、「 <u>大人たちは</u> みんなを大切にするよ」等と表現して誰が読んでも分かる文章にしてほしい。	<p>当該部分を含め、「区長から皆さんへのメッセージ」については、区長から特に子どもたちに向けて分かりやすく表現したものではありませんが、区長及び関係する区職員だけでなく、子どもから高齢者まで、全ての方についてし、このメッセージの受け手であるとともに担い手になっていただきたいと考えております。</p>	5	区長から皆さんへのメッセージ
64	インターネット	就学相談でも支援学級をととも進められたが、サポートが必要でも普通学級で頑張りたいと思うことはいけないのか。やってみてダメなら次の方法を考えよう、ではダメなのか。サポートが必要なら支援学級へという考えも、もう少し緩和されることを願う。	<p>教育委員会と連携し、多様な支援ニーズを有する子どもたちを含め、全ての子どもたちが尊重され、のびのびと健やかに学べる環境を整備してまいります。</p> <p>教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 就学相談では、お子さん・保護者に十分な情報提供を行い、お子さん・保護者の意見を最大限に尊重し、お子さんに必要な教育ニーズと必要な支援について合意形成を行った上で、就学先を決定しております。</p>	2	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
65	インターネット	子ども達にとって良い環境というのは、いろんなことを「経験できること」と言っているような気がするが、まずはメンタルではないか。今は本人の希望によってスクールカウンセラーに相談するが、授業の一環として組み込むことも必要だと思う。スクールカウンセラーや心理士などと交流する時間があれば、その後話に行きやすいし、また問題行動のある子の第三者的判断もでき、親への報告もできるのではないか。	<p>多様な支援ニーズを有する子どもを含め、皆がのびのびと育てるよう、教育委員会と連携し、子どもたちの心の健康づくりも支えながら、子どもも保護者も安心できる環境を整備してまいります。</p> <p>教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 各学校では、子どもの心のケアを目的に、小学校5年生と中学校1年生を対象にスクールカウンセラーによる全員面接を行っております。また、スクールカウンセラーが授業を参観したり、共に給食を食べたりすることで交流する時間を確保し、相談しやすい体制を整えているところです。引き続き、子どもたちの心のケアが充実するよう教育相談体制を整えてまいります。</p>	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
66	インターネット	先生たちも定期的にカウンセラーと話す機会を持つべきである。子ども達が学校を、まずは安全な場所、頼れるところ、楽しいところと思ってくれるようになったらいい。	<p>教員をはじめ教育に携わる人たちの働き方改革を支え、負担軽減も図りながら、子どもにとっても保護者にとっても先生にとっても、教育に関わる皆さんが安心できる環境の整備について、教育委員会と連携して進めてまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 各学校では、様々な課題に直面しストレスを抱える教職員に対して、スクールカウンセラーによるカウンセリングを行っているところです。また、教職員のストレスチェックやストレスマネジメント等に関する研修を行い、子どもたちが安心して学校生活を送ることができる環境づくりを行っております。引き続き、教職員の心の状態を安定させることで、子どもたちが安心して学校生活を送ることができる環境を整えてまいります。</p>	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
67	インターネット	長期休みに給食がないために子どもたちが栄養を十分に摂れないこともあるということなので、夏休みなどに公立小で子ども達に給食を提供することはできないか。子ども食堂などもあるが、不定期開催で毎日ではなかったり数が少ないので利用しづらいと思う。	<p>一生涯の健康の基礎となる成長期の子どもたちが栄養バランスの取れた食事を十分にとることができるよう、子ども食堂への支援拡充を図るなど、健康づくりを支える取組を推進してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 学校給食は、学校における教育の一環であることから、授業日にのみ提供するものです。</p>	5	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
68	インターネット	港区でも中高一貫校を実現してほしい。 他区でできているので、教育委員会を通じて情報交換会を開催するなど方法はあると思う。 青山中学校は、周りの学校に比べて古く、敷地は広いのに人数は少ないので、こちらを中高一貫にするのも良いと思う。	<p>子どもたちが安心して学び、健やかにのびのびと過ごせる教育環境の整備に取り組んでまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 今年度教育委員会は、中高一貫校プロジェクトチームを立ち上げました。プロジェクトチームでは、千代田区教育委員会や千代田区教育施設を訪問・視察し、中高一貫校設置に向けた課題を整理しているところです。</p>	3	その他
69	インターネット	日本人の自己肯定感が低いことが統計で示されており、その背景に「いまの自分自身のままではだめ」という自己認識が広くあると感じてきた。 その意味で、素案の【なりたい自分になる】よりも、シンプルに【学びたいことを学べる】が望ましいと考える。なにかにならなくたって、いまのあなたのままで素晴らしいということを教育の根底に置いてほしい。 なにかになるための学びではなく、知識を得るため、技術を身につけるための学びも等しく素晴らしい、学ぶことそのものが素晴らしいとしてほしいと思う。	<p>令和6年6月に実施した「将来どのような大人になりたいですか」についての子どもアンケート調査においても、「自分の趣味を自由にできる生活がしたい」や「安全に暮らしたい」など、様々な回答をいただきました。 「なりたい自分」は、一人ひとりが望む「こうなりたい」「こうありたい」という姿であり、何かを学びたいという想い自体も含め、皆さんが望む姿になれるようお手伝いをしていきたいと考えております。 子どもたちがありのままのびのび生きていけるよう、そして、子どもから働き盛り世代、高齢者まで、学びたいと願う人が生涯にわたって学び続けられ、自分らしい生き方ができるよう、教育を通じて、自分の能力や可能性を信じられるような環境をつくってまいります。</p>	2	めざす姿
70	インターネット	まず必要なのは愛国心ではないか。 素案には「日本人のとしての誇り」「愛国心」といった文言はどこにもなく、「グローバル」や「多様化」という言葉のみが並んでいる。	<p>世界に出て、世界とつながる上で、まずは自分の暮らす国やまちについての理解を深める必要があります。</p> <p>自分たちの暮らす国や地域の文化についての理解を深め、豊かな心を育てるとともに、歴史的価値があるものを守りながら、自分が暮らすまちを愛する気持ちを醸成してまいります。</p>	2	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
71	インターネット	中学受験が普通になってしまっているが公立に通うことで得るものが増えることよい。	<p>教育委員会と連携しながら、魅力ある教育環境の整備を支えていくとともに、地域と連携し、地域全体で子どもたちを支えてまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 教育委員会では、区立中学校の魅力向上に取り組んでおります。具体的には、海外修学旅行や進路支援講座の実施、部活動指導員の配置による技能の向上などが挙げられます。引き続き、教育委員会と中学校は、生徒と保護者に選ばれる区立中学校となるよう、教育内容のさらなる充実に取り組んでまいります。</p>	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
72	インターネット	私立で区外に通っている子どもも相談できる場所がほしい。困ったこと、悩みなど区外で教育を受けていても助けを必要とする場面はかなり多くある。	<p>児童館や子ども中高生プラザで、子どもの相談に対応しているほか、「みなと子ども相談ねっと」でも様々な相談を受け付けています。全ての子どもたちが、自分の暮らすまちで安心して過ごすことができるよう、教育委員会と連携しながら、相談できる子どもの居場所づくりを進めてまいります。</p>	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
73	インターネット	中学校の修学旅行で海外(シンガポール)へ行くことはまだ早いのではないかと。区からの税負担も増えるし、保護者の負担は今まで通りとしても、パスポート取得やスーツケースの購入などいろいろと負担がある。クラスのほとんどの生徒が行くことを苦痛に思っていると聞く。以前のように日本の文化に触れられる京都奈良がいいのではないかと。	<p>世界を知り、世界とつながる上で、まずは自分の暮らす国やまちについての理解を深める必要があります。教育委員会と連携し、日本の文化についての理解を深め、豊かな心を育てるとともに、子育て家庭の保護者の負担軽減にも取り組んでまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 今年度から教育委員会は、区独自の国際理解教育の集大成の場として、シンガポールでの修学旅行を実施しております。また、小学校1年生から国際科の授業に取り組み、外国人講師や大使館などとの異文化交流を重ねてきた港区立中学校の生徒にとって、中学3年生時に直接海外を体験することは適切であると考えております。保護者負担については、パスポートの取得費用や準備費用を含めて、国内での修学旅行と同程度程度の負担となるよう、保護者負担金を定めております。さらに、教育委員会は、シンガポールを拠点とする財団から寄付いただいたスーツケースを希望する生徒に貸し出しており、保護者負担額の軽減にも取り組んでおります。国際理解教育の推進にあたっては、日本の伝統や文化への理解や日本人として自覚を深めることも大変重要であることから、より一層日本についての学習の充実に取り組んでまいります。</p>	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
74	インターネット	教員の人手不足や、インクルーシブ教育普及による困り事を抱えた児童の増加など今後の課題も多いと思うが、公立の学校がより良い環境になるように、今後も公的な支援をお願いしたい。	<p>児童・生徒も保護者も教員も、皆さんに安心いただける教育環境を、教育委員会と連携して整備してまいります。</p>	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
75	インターネット	「○教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します」項の「・教員をはじめ教育に携わる人たちの働き方改革を支え、負担を減らしながら、より質の高い教育が提供できるようにします。」という部分について、負担を減らすことはもちろん大切だが、それと同時に教えることの喜び・幸福感を最大化することも、教育の質を高めるためには必須の柱となるように思う。「～負担を減らして幸福度を上げながら、より質の高い教育が提供できるように～」といった記述にはいかがか。	<p>ご意見を踏まえ、「働き方改革を支え、負担を減らしながら」の部分で「働き方改革を支え、負担を減らし、やりがいが高めながら」に表現を修正しました。教育委員会と連携し、より質の高い教育の提供につなげられるよう、教育に携わる人たちのウェルビーイングを高め、力を最大限に発揮できるような環境整備を支えてまいります。</p>	1	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
76	インターネット	小学校の給食はとても好評だが、中学校の給食が小学校ほどおいしくない。予算の配分や業者の選定の方法が小学校と中学校では違うのか。栄養のバランスが考慮された中学生にとっておいしく体によい食事を中学校でも出してほしい。箱根のニコニコ学園の食事が、冷めていておいしくなかったとも聞く。検討をお願いしたい。	子どもたちが健やかに育ち、活動していけるよう、教育委員会と連携し、食も含め、子どもたちの健康づくりを支えてまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 学校給食は「港区学校給食摂取基準」に基づき、子どもの成長・発達に必要な栄養量を定めております。各学校は、小学校低学年、中学年、高学年、中学校ごとに定められた十分な予算のうえで、基準に合うよう献立を作成して給食を提供しております。また、教育委員会では、各学校の献立内容を確認し、必要に応じて助言を行うとともに、令和6年度には全児童・生徒に対し学校給食のおいしさと量についてのアンケートを実施しており、アンケート結果を今後のより良い給食の提供に活用していく予定です。 学校給食調理業務委託事業者については、小・中学校ともに同様の選定方法で適切に決定しております。 また、箱根ニコニコ高原学園では、新型コロナウイルス感染症の拡大時に、一部の学校では冬期の利用となったことから、食事が冷めていたとのご意見をいただきました。現在は5月から10月に利用するとともに、配膳開始から喫食までの時間を短縮するなど、温かい食事が提供できるように取り組んでおります。 今後も子どもたちや現場の意見も参考にしながら、引き続き、安全・安心でおいしい給食を提供してまいります。	5	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
77	インターネット	一般の学童は5時までの預かりのため仕事を持つ身としてはかなり厳しい。一般の学童の通常の最終の時間を6時位に延ばしてほしい。夏休みの預かりは9時から5時と聞いているが、9時だと出勤前に送り届けることができないため、子どもが一人で家を出ることになるのかと不安に感じている。8時から預かってほしい。	児童館や子ども中高生プラザの一般来館者は、午後6時までご利用いただけます。学校内で実施する放課GO→の利用時間の延長については、教育委員会と連携しながら検討してまいります。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
78	インターネット	一般の学童はおやつがないが、5時までおやつなしで過ごすのは小学生には辛いと思う。ルールを決めた上でおやつを持ち込みを許可してほしい。	放課GO→へのおやつ持参については、喫食するスペースを確保することが困難であることや、費用負担なく、どなたでも利用できる制度であるため、利用する全ての児童に対してアレルギー対応等をきめ細かに行うことは困難な状況です。 児童同士でのおやつ交換などを行う危険性もあることから、今後の検討課題として捉えております。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
79	インターネット	区立保育園について、夏祭りやクリスマス会などの行事が平日にあるが、仕事があるため、それらの行事は土曜日に開催してほしい。	平日にイベントを実施する保育園では、様々なご事情（土曜日に習い事がある等）のある家庭が通うことを踏まえ、子どもが誰でも参加できる平日に行っています。また、保育園においての普段の生活や、遊んでいる様子を保護者の方に見ていただきたい、という思いもあります。 なお、運動会については、競技内容と参加する園児と保護者の方のスペース確保のため、平日の開催は難しく、土曜日に開催しております。 いただいた意見は、今後の行事の参考にさせていただきます。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
80	インターネット	保育園に保護者会組織があるが、入会は実質強制であり、役員になると、仕事を持つ保護者にとって大変負担に感じる。保育園の行事に関係している以上、区としても会の存在の是非について検討をお願いしたい。	保護者により設立された任意団体については、保育園では関与はしておりません。 ただし、当該組織から依頼があった場合、園内に掲示物を貼る、イベントの際に保育園のホールの提供、話し合いの時に区民協働スペースの貸し出し申請を行っています。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
81	インターネット	港区立の幼稚園では、全ての園で英語のプログラムがあると聞いたので、区立保育園でもそのようなプログラムを積極的に実施してほしい。	区は、乳幼児が英語に触れ合う機会の充実を求める意見を受け、今年度から区立保育園5園においても、日常の保育の中で英語に触れ合う機会を創出する、英語で遊ぶ事業を試行的に実施しております。 試行実施を踏まえ、令和7年度からは区立保育園全園での本格実施を目指してまいります。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
82	インターネット	総論に合意だが、具体的に取り組みがイメージでき、実現可能性を感じられるかという点、足りない。	大綱は、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものであり、詳細な施策について策定することを求めているものではないものとされています。 理念の実現に向け、具体的な取組等につきましては、教育委員会とも連携しながら、個別計画等においてお示ししてまいります。	5	その他

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
83	インターネット	「つながる」に関して、港区学校の地区アカデミーでは、幼稚園・小学校・中学校の連携が図られているが、昨今、保育園出身の子どもも幼稚園以上に多いので、幼稚園同様に保育園に関してもアカデミーの連携をより強化してつながるようにしてはどうか。	<p>保育園、幼稚園及び小学校が連携した小学校入学前教育の充実や、地域と連携した教育を実施することが、幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続にもつながります。保育園、幼稚園、認定こども園、小学校の連携・交流を促進するなど、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。</p> <p>アカデミーに関する内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 そもそも、アカデミーとは、教育委員会が主催する、区立中学校通学区域を単位とする幼・小中12年間を見通した教員の研究組織です。テーマを定め、年間を通して教員が研究に努めております。今後も教育委員会は、保育園とのつながりを通学区域の小学校の行事での交流等で大切にしていこう、各アカデミーに伝えてまいります。</p>	5	地域で連携して支えます
84	インターネット	公立校に勤務する教員について、今の時代に対応する考え方や指導方法について現場の知識が追いついていないのではないか。国籍や思想の多様化、SNSの普及など、子どもたちの抱える問題はますます複雑化している中、昭和や平成の時代では当たり前だった指導も、今では通用しないことがたくさんある。教師陣の、子ども一人一人と細やかに向き合う姿勢が、今後より一層重要になってくると思う。子どもの心に寄り添う指導により一層の力を入れてほしい。	<p>教員の働き方改革を支え、負担を軽減し、それぞれの力が最大限に発揮されるような環境を整備することで、より一人ひとりの子どもを大切にされた教育が提供できるよう、教育委員会と連携してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 現在、教育委員会では、多様化する子どもたちや、子どもたちが抱える問題の複雑化に対応するため、生活指導主任会や人権教育研修会などの研修会を開催し、有識者などから教員が話を聞くことのできる機会を設けております。引き続き、教育委員会は、時代に応じた教員としてのあるべき姿を周知していくとともに、教員が子どもたち一人ひとりに向き合うことができるよう、教員の負担軽減にも取り組んでまいります。</p>	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
85	インターネット	今の子どもたちからは、授業が面白いという声が聞こえてこないのが残念である。子どもたちが積極的に受けたいような楽しい授業が増えれば、自ずと不登校問題も今より改善するのではないかと。楽しく面白い授業の進め方により一層の力を入れてほしい。	<p>教育委員会と連携し、教員の負担を軽減し、それぞれの力が最大限に発揮されるよう、教員の働き方改革を支えながら、より質の高い教育の提供につなげ、子どもたちも保護者も安心できるような環境を整備してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 現在、教育委員会では、年次研修や職層研修はもとより、授業力の高い教員をマイスター教員に認定し、授業公開を年3回行い、教員の授業力向上を図っております。引き続き、教員研修を充実させ、教員の授業力を高めてまいります。</p>	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
86	インターネット	港区立小学校にも支援学級の情緒クラスを早急に作ってほしい。高IQの子どもの居場所がないのが現状。	<p>様々な支援ニーズを有する子どもたちが、皆のびのびと育てるよう、そして全ての子どもたちが大切にされ、平等に学べるような環境づくりを、教育委員会と連携して進めてまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 区では、これまで各地域への知的障害特別支援学級の設置や赤坂学園赤坂中学校への自閉症・情緒障害特別支援学級の設置、各校への学習支援員の配置など特別支援に関わる教育環境の充実を図ってきました。今後、他の自治体視察やヒアリング、特別支援学級設置校の管理職等による議論を重ね、小学校における自閉症・情緒障害特別支援学級の設置について検討してまいります。</p>	2	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
87	インターネット	「みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします」について、世界で活躍できる人が全てではない。「我が国の様々な人や世界の人達とのつながる機会をつくり、様々な社会で活躍できる人を育てる」とすべき。日本や世界の文化について→「我が国や、世界の伝統、文化」とすべき。文化とはその国々の伝統があって、積み上がって出来たものである。	<p>ご意見を踏まえ、「世界の人たちとつながる機会をたくさんつくり、世界で活躍できる人を育てます」の冒頭に、「地域や日本はもちろん、」という文言を追記するとともに、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記しました。教育委員会と連携しながら、自分の暮らす国や地域への理解を深め、愛着を醸成していくとともに、様々な形で地域でのつながりを促進してまいります。</p>	1	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
88	インターネット	「お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します」について、「経済的に大変な子ども」よりも「障害がある子や支援が必要な子」の方が文章の先なのではないか。 「いじめをなくし」と言うが、なくなることなどないのではないかと「いじめは許されることではないので、兆候を察知し、出来る限り早期発見をし、撲滅を図る」などとすべき。 「いろいろな性のあり方を含め」はここに必要とは思わない。「みんなが一人ひとりの個性や性を理解、尊重し」で十分と思う。これはジェンダーフリーを積極的に教育していく、ということに捉えられる。	「経済的に大変な家庭の子ども、障害がある子ども、特別な支援が必要な子ども、言葉や文化が違う子ども」の箇所につきましては、優先度を付けるのではなく、様々な支援ニーズを有する子どもたちを皆支えていく姿勢を示したものです。 「いじめをなくし」の表現につきましても、撲滅を図る姿勢を分かりやすく記載しております。また、多様な人格・個性の尊重に当たっては、ジェンダーの視点を大切にすると考え、表現しました。	5	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
89	インターネット	「教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します」について、「幼稚園と保育園の壁をなくし」とあるが、両者とも各々良いところがある。それを潰そうとするのか。両者お互いに嫌いな者は多いと思う。それを一概に「壁をなくす」とは乱暴なやり方である。全く賛同は出来ない。	幼稚園も保育園もそれぞれの良さがあるのは御意見のとおりであり、それを潰してしまうという意図ではございません。相互の交流を促進等しながら、幼稚園も保育園もそれぞれがより魅力を高め、子どもたちや保護者にとってもより安心できる環境となるよう教育委員会と連携してまいります。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
90	インターネット	「誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します」について、「歴史的価値があるもの」の定義は何か。誰が価値を判断するのか。これは「地域の歴史、伝統、文化」とすべきと思う。 「年齢や障害の有無にかかわらず」→ここに拘ることがおかしいと思う。「どんな人」でも、や「誰もが」とすべきであると思う。	ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追加しました。 「年齢や障害の有無にかかわらず」という表現につきましては、「どんな人も」という趣旨がより伝わるよう記載しました。例えば、障害者がスポーツを行う際には、障害特性に応じた配慮や工夫が必要ですが、そういったことにも対応しながら環境を整備していく姿勢を表現しております。	1	誰もがいつまでも身近な場所で健やかに活動できる環境を整備します
91	インターネット	「地域で連携して支えます」について、「いろいろ」を使いすぎ。 「子どもたち自身も」が付け足しの印象である。子どもたち自身「が」とすべき。	「いろいろ」の2か所の表記につきましては、ともに様々なという趣旨で使用しております。子どもたちも含めて皆さんが地域で活躍できるようにという趣旨で「子どもたち自身も」と表記しております。	5	地域で連携して支えます
92	インターネット	「港区ならではのポテンシャル」とは何か。ポテンシャルの定義が分かりにくい。 「働き盛り世代」とはいくつまでか。今や70歳80歳でも働いているので、この文言はおかしいと思う。	港区には、世界中の知能、事業者、大使館が集積し、豊かな緑と水辺や人情あふれるコミュニティなどがあり、これらは港区ならではのポテンシャルと考えます。 ご意見も踏まえ、「ポテンシャル」は「強み」に修正します。 「働き盛り世代」については、学校での学びを修了し、社会に出て、定年を迎えるまでの期間の一般的な表現として記載しており、全ての世代ということがより分かるよう表現したもので、明確な年齢を定義するものではありません。	5	めざす姿
93	インターネット	区長からのメッセージについて、これは誰に対するものか。何故、振り仮名をふっているのか。	区長からのメッセージにつきましては、「みんながつながり『なりたい自分』になれるまち」の実現に向けた5つの視点を、特に子どもたちや日本語を母語としない方に向けて、やさしい日本語と英語とで表現しております。	5	区長から皆さんへのメッセージ
94	インターネット	全体を通して、「いろいろ」という言葉が多すぎる。また、「色々」と漢字でいいと思う。 「やさしさ」も「優しさ」でいい。 「まち」としている意味がわからない。町、街、或いは「地域」でいいのではないか。	やわらかな表現として、また、「いろいろ」につきましては、他の公用文の表記なども踏まえ、平仮名で表記しております。 「まち」につきましては、行政単位やハード面にとらわれない表記としても使用しています。	5	その他
95	インターネット	教師陣の意識改革にあたり、教育改革各方面の先駆者であり有識者でいらっしゃる方々をお招きして、教師陣向けのセミナーや保護者も参加できる講座などを開催してもらいたい。 授業内でYouTubeなどの動画の活用も含め、もっと柔軟な授業運びがなされても良いのではないかと。そして特に数学などの教科でアクティブラーニングを取り入れるなど、時代に合った教育を目指してほしい。	教員がやりがいを持って、その力を最大限発揮し、質の高い教育が提供できるよう、教育委員会と連携して教育に携わる方たちの環境を整備することで、子どもたちが様々なことを様々な方法で学び、これからの時代に必要な力を育めるような教育の実現を支えてまいります。 教育に関する具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。 【教育委員会の考え方】 教育委員会では、各研修において、教育課題等に応じた講師を招聘し、教職員の資質・向上に努めてまいります。 また、タブレット端末ではYoutubeを閲覧することができるようにしており、授業においても内容に応じて活用しております。さらに、令和7年度から新たな学習用プラットフォームを導入し、タブレット端末を活用した個別最適な学びや協働的な学びを一層推進してまいります。	2	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
96	インターネット	定期テスト内容を一律化すべき。同じ教科書を使っているのに、なぜ学校によりテスト内容が違うのか。同じ教科書を使っておきながら同じ内容の問題ではテストされるわけでもなく、評価も変わる点を不公平に感じる。先生方の労力の解消にも繋がるのではないか。全く同じテストではなくても、例えば小学校のテストのように、学校毎の進捗度合いによって先生方が範囲や問題を選べるようなシステムがあれば、校内だけでなく区内での成績の可視化にも繋がる。生徒達の到達度が可視化されることにより、先生方の能力もまた可視化できるのではないか。教え方が上手な先生方は給与・待遇面でも評価されるべきであるし、先生方の指導力向上の全体的な底上げにつながることを期待する。実際、港区の場合、学校によって学力に差があるのは事実ですので、そのあたりも審査してほしい。	子どもも保護者も教員も、皆さんが安心できるような教育環境を、教育委員会と連携して整備していきます。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 現在、各中学校では、校長の経営方針のもと年間計画に定期考査日を設け、定期考査を実施しております。 教育委員会としては、学校によって行事日程や教科の進度が異なることから、区として定期テストの日程や内容を統一することは考えておりません。 また、教員の給与・待遇については都の基準に基づいて定めているため、生徒や学校全体の学力に応じた給与・待遇は考えておりません。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
97	インターネット	子ども達（もしくは家庭で保護者と一緒に）が教師陣、学校を評価するシステムを導入し、先生方が子ども達からの評価を受け止め、継続、もしくは改善の機会として捉えていくことで、先生方の意識改革にもつながるのではないか。そしてその評価もまた先生方の能力として直接的に給与、待遇面で評価されるべきと考える。	子どもの声を様々な形で汲み取りながら、子どもにとっても教員にとっても充実した教育環境となるよう、教育委員会と連携してまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 現在、各学校では、子どもや保護者、地域、教員それぞれに学校を評価するアンケートを実施しております。子どものアンケートについては、授業の分かりやすさなどをはじめ、教員の授業に対する意見を中心に集約し、教員一人ひとりの授業改善を図っております。 この評価は直接給与などに反映いたしません。評価を真摯に受け止め、学校全体の教育活動のさらなる充実を生かしております。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
98	インターネット	やる気のある先生は評価されるべき。先生方が自身の能力向上目的で参加のセミナー、資格取得など、区が負担する、もしくは区が開催するなどしてもらいたい。現場で必要とされる資格取得状況に応じて、給与面で積極的に反映されることも必要だと思う。	教員の働き方改革を支え、負担を軽減し、それぞれの力が最大限に発揮されるような環境を整備することで、より一人ひとりの子どもを大切にしたい教育が提供できるよう、教育委員会と連携してまいります。 ご意見も踏まえ、「働き方改革を支え、負担を減らしながら」の部分「働き方改革を支え、負担を減らし、やりがいを高めながら」に表現を修正しました。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 現在、教育委員会は、職層や経験年数に応じた教員研修を開催し、教員の資質・能力の向上を図っております。 区や都が主催していないセミナー等の参加費を負担することはしておりません。 給与額については、都の基準や校内での校長の評価、経験年数などに基づき定めております。	1	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
99	インターネット	学校での各種説明会、保護者会などに関して、もっとオンラインを活用してほしい。実際に学校の体育館まで出向き、先生方の話を聞く1時間のために、イスの設置片付けなどの会場設置はオンラインであれば一時間で済む事に対して、とても無駄が多いように感じる。オンラインなら参加できるという保護者が増えることで、子ども達に関する事案を学校任せにせず、今以上に学校との情報共有や連携感を持つ機会にもなるのではないか。反面、他の保護者との交流目的で会合に参加される方もいらっしゃるでしょうから、それならばハイブリッド形式でお願いしたい。	教育委員会とも連携し、デジタル技術も活用しながら、子育て家庭の保護者の負担軽減を図ってまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 コロナ禍で始まった保護者会や学校説明会のオンライン実施や録画によるオンデマンド配信を、一部の学校で引き続き実施しております。 保護者へ学校の教育活動を説明する際には、多くの保護者に御参加いただく必要があることから、教育委員会では、各学校に対して、積極的にオンラインやオンデマンドを活用するよう、働きかけてまいります。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します



No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
100	インターネット	不登校児童対策として、教室に行けないお子さんはオンライン授業形式で別室で受けられるよう対応する。 学校自体に行けないお子さんも同様に、オンラインで受けられるよう対応する。 学校に行けない事情を抱えたお子さんが通えるフリースクールの設置や、学校内での関連スペース設置を希望する。 各学年の校外授業、宿泊研修、シンガポールへの修学旅行にも不登校のお子さんでも行けるよう、スクールカウンセラーなどの心療心理士の同行や、そのお子さんに聞き取りを行い、状況に応じて同じ学校の生徒ではないグループで行けるようにするなどの配慮、不登校の子ども同士での参加を可能にするなど、できることはたくさんあると思う。校外活動は不登校の子ども達にとっても貴重な体験になるのではないかな。 子ども達の未来を見据えて、平等かつ柔軟な対応を希望する。	支援を必要とする子どもたちが、皆のびのびと育ち、平等に学ぶことができるよう、様々な教育の在り方を大切にしていきたいと思います。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 現在、各学校では、不登校の児童・生徒の状況を鑑み、自宅でする課題やオンライン学習を実施しております。 また、教育委員会では、適応指導教室に加え、来年4月に不登校生徒が安定して通学できる、学びの多様化学校「Minato School」を開校いたします。 なお、海外修学旅行などの校外学習においては、教員、付添看護師に加え、介助員を配置するなどして、児童・生徒が安心・安全に活動できるようにしております。	3	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します
101	インターネット	小中学生の海外研修事業について、小学生での参加は時期尚早のように思う。 小1からの英語教育を導入しているとはいえ、意思表示などの面においてはまだ未熟に感じるし、小学生よりも中学生、中学生よりは高校生、というように英語力や対応力などがより高い年代に注力する方が、将来的な価値が高いように思う。多額の税金が使われる事業なので、例えば高校時に参加し、現地の大学を選択するに至った...など、研修参加がより未来へ繋がりがやすい年代にも機会を与えてもらいたい。	海外での体験だけではなく、地域の大使館等とも連携するなど、様々な形で世界の人たちとつながる機会をたくさんつくりながら、みんなのチャレンジを応援してまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 教育委員会は、区立小学校6年生、区立中学校2年生の代表児童・生徒を対象としたオーストラリアへの海外派遣事業に加え、区立中学校3年生を対象としたシンガポールへの海外修学旅行を実施しております。 また、小中学生の段階で海外での直接体験を得ることは、進路・職業の選択を含めたキャリア形成や、価値観の形成に大きな影響があると考えております。 引き続き、海外での学びの機会をとらえて、海外で活躍する人材や日本にいらながらも国際感覚に長けた人材の育成に努めてまいります。	2	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
102	インターネット	港南小学校PTAの皆様のご活動内容は素晴らしく、PTA活動が敬遠される昨今、生徒数が多い大規模な学校での改革や取組は、対外的にも周知、評価されるべき。	保護者の負担軽減も図りながら、家庭と連携し、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 PTA活動を支援する立場である教育委員会として、今後も各校PTAやPTA連合会と連携し、各校PTAの様々な取組について情報を共有してまいります。	2	地域で連携して支えます
103	インターネット	部活(吹奏楽)で使用する楽器が、云十年前のものだと思われる。 楽器においては安いものではないし、学校毎に買い替えしたところで、使用する部員がいなければ持ち腐れである。逆に錆びた楽器しかないのであれば、子ども達が活動する上でいかなるものかと思う。 例えば学校毎の管理ではなく、区が全楽器を一定数所持、区内の学校の楽器を管理把握し、新入部員が入る時期や3年生が抜ける時期などを目安に、必要な学校に必要な分を支給するなど、せめて楽器の使用年数を元買い替えや買い足しの時期など区の予算で、区に管理してもらいたい。	子どもたちが安心して、思い切り様々な活動に取り組めるような環境の整備について、教育委員会と連携してまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 部活動の備品類については、部活動の活動状況や使用状況などにより状態が異なるため、一律に管理してはおりませんが、各学校が必要に応じて修理及び購入するとともに、各学校の予算に不足が生じる場合は予算措置を含めた支援を行ってまいります。	5	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します
104	インターネット	オンラインで対応可能なスクールカウンセラーの配置、保護者が来校せずともオンラインで対応(希望があれば)できるシステムがあれば、より日程調整などもしやすくなり、時間的制約のあるご家庭など、相談しやすい環境になるのではないかな。	教育委員会とも連携し、デジタル技術も活用しながら、子育て家庭の保護者の負担軽減を図り、安心できる教育環境の整備を支えてまいります。  教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。  【教育委員会の考え方】 教育委員会では、時間や場所に制約のある保護者に対してオンラインによる教育相談を受け付けております。 また、各学校では、必要に応じてスクールカウンセラーと保護者がオンラインで面談を行っております。 引き続き、教育委員会と学校は、時間や場所に制約のある保護者のニーズに合わせた教育相談体制の充実に努めてまいります。	3	教育に関わるみんなが安心できる環境を整備します

No.	区分	ご意見の内容	区の考え方等	対応状況	主な該当箇所
105	説明会	国際理解については、自国の理解、文化を学ぶ、体験することが大切である。シンガポールを修学旅行先とするのもいいと思うが、京都や奈良での体験が失われていると感じる。自国を深く理解するような機会を設けてほしい。	<p>世界を知り、世界とつながる上で、まずは自分の暮らす国やまちについての理解を深める必要があります。</p> <p>日本や世界の文化について理解を深め、豊かな心を育てるとともに、ご意見も踏まえ、「歴史的価値があるものを守りながら、自分の暮らすまちを愛する気持ちを育てます」の前に「地域の歴史や伝統を基に、」という記載を追記しました。</p> <p>教育委員会と連携し、自分の暮らす国や地域の文化についての理解を深め、豊かな心を育てるとともに、自分の暮らすまちへの愛着を醸成してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な内容であることから、ご意見に対する教育委員会の考え方もお示しいたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 区では、区独自の特色ある国際理解教育の集大成として、中学3年生で海外修学旅行を実施しております。</p> <p>日本の文化や価値観への理解を深めることは国際理解教育を進めるうえでも重要であるため、1・2年生での宿泊行事や校外学習などで、日本の伝統文化について学ぶ機会を保障し、児童・生徒の日本を愛する心情を育ててまいります。</p>	1	みんなのチャレンジを応援し、可能性を最大限に伸ばします
106	説明会	世界で唯一の被爆国として、また山の手空襲などの体験のある土地で、過去を知り未来に向けて平和を望む気持ちが表現されていない。	<p>平和という言葉は用いてはおりませんが、様々な考えや想いを持った人たちと共に生きていける、みんなのやさしさが響き合うまちであるように、自分の暮らす国や地域について、そして世界について理解を深めることが、平和について考えることにつながると考えます。</p> <p>教育委員会と連携しながら、地域の歴史なども踏まえ、自分の暮らすまちへの理解を深めるとともに、他者を理解・尊重し、お互いに認め合えるような教育の推進などを通して、平和に安心して過ごせる社会につなげてまいります。</p>	2	めざす姿
107	説明会	区長から特に子どもたちに向けてメッセージが記載されているが、子どもたちの目に触れるようにしてほしい。	<p>区有施設での掲示とともに、教育委員会と連携し、学校をとおして、区長の想いが子どもたちに届くようにしてまいります。</p>	5	区長から皆さんへのメッセージ
108	説明会	子どもの意見聴取の結果はどのようにフィードバックされるのか。今後の区の教育にどうやって生かしていくか。	<p>今回、素案策定に当たって実施した子どもアンケートの結果からは、「思いやりのある人」になりたいという回答が最も多く見られましたが、それも踏まえ、視点の一つとして「お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障する」掲げるなど、アンケートでの子どもたちの将来への様々な想いも踏まえて視点に反映しております。</p> <p>また、アンケートでの回答を基に多かったものについて、めざす姿「みんながつながり『になりたい自分』になれるまち」の周りを囲むように記載させていただきました。</p> <p>本大綱を子どもたちに目にしてもらえるように周知を行うとともに、今後、教育委員会と連携し、アンケート等で得られた子どもの意見を踏まえた具体的な施策や取組について、計画等により示してまいります。</p> <p>また、子どもの意見については、各取組等の中において、引き続き聴取し、反映してまいります。</p>	5	めざす姿
109	説明会	特別支援学級に関して、この枠組みに入れると温度差があるように感じる。特別支援学級に沿った教育方針は考えられるのか。	<p>多様な支援ニーズを有する子どもたちがのびのびと成長できるよう、誰一人取り残さない学びの実現に向けて、教育委員会と連携してまいります。</p> <p>教育に関わる具体的な方針等につきましては、教育委員会において対応いたします。</p> <p>【教育委員会の考え方】 各学校では、特別支援学級の教育課程を作成するとともに、特別支援学級に通う児童生徒一人ひとりの個別指導計画書を作成しております。</p> <p>引き続き、教育委員会は各学校に対し、児童・生徒の特性に応じた教育を実施し、在籍する児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう指導してまいります。</p>	5	お互いに多様性を認め、誰一人取り残さない学びを保障します